

Backup Exec System Recovery 2010

リカバリディスク起動時のドライバ対応一覧表

・本書は、Backup Exec System Recovery 2010 にて、システムドライブの復元を行う際に必要となるディスクコントローラ／ネットワークのドライバがリカバリディスクに含まれているかの検証結果の一覧表となります。

・本書にて、検証結果の表す内容は以下の通りとなります。

OK 製品添付のリカバリディスクにて、そのままご利用いただけます。

カスタム “ドライバ入手方法”の項目をクリックし、リンク先に記載の方法で対応のドライバを入手してください。
(このとき、入手するドライバはお客様がご利用のOSにかかわらず Windows Server 2008 (32bit版)となりますのでご注意ください。また、ベンダーのサイトは随時更新されるため記載の手順が異なる場合がありますことをご了承ください。)
その後、ダウンロードしたドライバを追加したカスタムリカバリディスクを作成するか、リカバリディスクから起動した環境でFDなどに保存したドライバを手動で組み込んでください。

[⇒「カスタムリカバリディスクの作成方法」](#)

NG 該当のデバイスのドライバはリカバリディスクに含まれておらず、追加が必要なドライバもベンダーより提供されておりません。したがって、リカバリディスクから該当デバイスを認識することが不可能なため、リカバリディスクを利用したリカバリを行うことができません。

・本書にて、結果が記載されていないデバイスをご利用の場合は、お客様にて実際にリカバリディスクからの起動を行い、デバイスにアクセスできるかどうかの検証を行っていただけますようお願いいたします。

・表中の“名称”は、デバイスマネージャの一覧で表示される名称です。

・本書では、ドライバの入手方法としてベンダーのサイトから入手する方法を記載していますが、Express5800 シリーズの場合には、製品に添付されている EXPRESSBUILDER 内からドライバを入手できる場合もございます。

・オプションが接続されている製品は、「オプション製品」シートを参照してください。

[⇒「オプション製品」](#)

・最終更新日 2011/2/28

Express5800 シリーズ

モデル	ディスクコントローラ(オンボード)			ネットワーク(オンボード)		
	名称	検証結果	ドライバ 入手方法	名称	検証結果	ドライバ 入手方法
Express5800/R120b-1		OK	-	Intel(R) 82576 Gigabit Dual Port Network Connection	カスタム	※L1
Express5800/R120b-2		OK	-	Intel(R) 82576 Gigabit Dual Port Network Connection	カスタム	※L1
Express5800/R110b-1	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	カスタム	※L1
				Intel(R) 82578DM Gigabit Network Connection	カスタム	※L2
Express5800/T110b	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	カスタム	※L1
				Intel(R) 82578DM Gigabit Network Connection	カスタム	※L2
Express5800/GT110b-S	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	カスタム	※L1
Express5800/110Ge-S	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel 82566DM-2 Gigabit Network Connection	OK	-
Express5800/110EI	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel PRO/1000 PL Network connection	OK	-
				Intel 82566DM-2 Gigabit Network Connection	OK	-
Express5800/R110a-1	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel 82566DM Gigabit Network Connection	OK	-
				Intel PRO/1000 PL Network connection	OK	-

・上記の表は、標準でオプションを増設していない構成での情報です。オプションが接続されている製品は、「オプション製品」シートを参照してください。
[⇒「オプション製品」](#)

iStorage NS シリーズ

モデル	ディスクコントローラ			ネットワーク		
	名称	検証結果	ドライバ 入手方法	名称	検証結果	ドライバ 入手方法
iStorage NS500Ra	LSI MegaRAID SAS 9264-8i	カスタム	※D2	Intel(R) 82576 Gigabit Dual Port Network Connection	カスタム	※L1
iStorage NS300Ra	Promise SuperTrak EX SAS RAID Controller	カスタム	※D3	Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	カスタム	※L1
iStorage NS300Ta	Promise SuperTrak EX SAS RAID Controller	カスタム	※D3	Intel(R) 82578DM Gigabit Network Connection	カスタム	※L2
				Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	カスタム	※L1
iStorage NS300Ta	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel(R) 82578DM Gigabit Network Connection	カスタム	※L2
				Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	カスタム	※L1
iStorage NS480	LSI Logic MegaRAID SAS 8708EM2	OK	-	Intel(R) 82576 Gigabit Dual Port Network Connection	カスタム	※L1
iStorage NS470	LSI Logic MegaRAID SAS 8708EM2	OK	-	Intel PRO/1000 EB Network Connection with I/O Acceleration	OK	-
iStorage NS260	Promise Super Trak EX Series Controller	OK	-	Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet	OK	-
iStorage NS250	Promise Super Trak EX Series Controller	OK	-	Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet	OK	-
iStorage NS49P	Promise SuperTrak EX SAS RAID Controller	カスタム	※D3	Intel(R) 82566DM-2 Gigabit Network Connection	OK	-
				Intel(R) PRO/1000 PL Network connection	OK	-
iStorage NS48P	LSI Logic MegaRAID SAS 8708EM2	OK	-	Intel PRO/1000 PL Network connection	OK	-
				Intel 82566DM-2 Gigabit Network Connection	OK	-
iStorage NS47P	Promise Super Trak EX Series Controller	OK	-	Intel PRO/1000 PL Network Connection	OK	-
iStorage NS28P	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel 82566DM-2 Gigabit Network Connection	OK	-
iStorage NS27P	LSI Logic Embedded MegaRAID	カスタム	※D1	Intel 82566DM-2 Gigabit Network Connection	OK	-
iStorage NS25P	Adaptec Embedded Serial ATA HostRAID	NG	-	Intel PRO/1000 MT Network Connection	OK	-
iStorage NS24P	Adaptec Embedded Serial ATA HostRAID	NG	-	Intel PRO/1000 MT Network Connection	OK	-

・オプションが接続されている製品は、「オプション製品」シートを参照してください。
 ⇒「[オプション製品](#)」

オプション製品

下記のいずれかのオプションが接続されている装置は、この表を参照してください。

◆ディスクコントローラ

型番	名称	検証結果	ドライバ入手方法
N8103-134	Promise SuperTrak SAS 6G RAID Controller	カスタム	※D5
N8103-130	LSI MegaRAID SAS 9264-8i	カスタム	※D2
N8103-129	LSI MegaRAID SAS 9264-8i	カスタム	※D2
N8103-119	LSI Logic MegaRAID SAS 8708EM2	OK	-
N8103-118A	LSI Logic MegaRAID SAS 8708EM2	OK	-
N8103-117	LSI Logic MegaRAID SAS 8708EM2	OK	-
N8103-116A	LSI Logic MegaRAID SAS 8708EM2	OK	-
N8103-109	Promise SuperTrak EX SAS RAID Controller	カスタム	※D3
N8103-103	Promise Super Trak EX Series Controller	OK	-
N8103-89	Promise FastTrak S150 SX4100(tm) Controller	カスタム	※D4

◆ネットワーク

型番	名称	検証結果	ドライバ入手方法
N8104-126	Intel(R) PRO/1000 PT Server Adapter	OK	-
N8104-125A	Intel(R) PRO/1000 PT Quad Port LP Server Adapter	OK	-
N8104-122	Intel(R) PRO/1000 PT Dual Port Server Adapter	OK	-
N8104-121	Intel(R) PRO/1000 PT Dual Port Server Adapter	OK	-
N8104-120	Intel(R) PRO/1000 MT Dual Port Server Adapter	OK	-
N8104-119	Intel(R) PRO/1000 MT Server Adapter	OK	-

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

ドライバのダウンロード・解凍・組み込み方法 (ディスクコントローラ)

※D1 LSI Logic Embedded MegaRAID 対応ドライバ [Version : 13.21.0614.2010]

- 1 以下のURLにアクセスします。
http://www.lsi.com/storage/home/products/home/internal_raid/megaraid_sas/megaraid_sas_8208elp/index.html?locale=EN&remote=1
- 2 「Windows 2008 (32-bit)」 をクリックします。
- 3 「Accept」 をクリックして、ダウンロードを開始します。
- 4 ダウンロードしたファイルを解凍します。
- 5 以下のいずれかの方法でドライバをインストールします。

【カスタムリカバリディスクに追加する場合】

ドライバを追加する画面で「¥¥<解凍先パス>¥MegaSR.INF」を選択して追加します。

【記憶媒体より組み込みを行う場合】

記憶媒体に解凍先パス配下のモジュールをコピーし、リカバリディスクより起動した環境で [ホーム] → [ドライバのロード] を実行し、「MegaSR.INF」をロードします。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

※D2 LSI MegaRAID SAS 9264-8i 対応ドライバ [Version : 4.32.0.32]

1 以下のURLにアクセスします。

http://www.lsi.com/storage/home/products/home/internal_raid/megaraid_sas/6gb_s_value_line/sas9260de-8i/index.html?locale=EN&remote=1

2 「Windows 2008 (32-bit) (MegaRAID Release x.x.x)」をクリックします。

3 「Accept」をクリックして、ダウンロードを開始します。

4 ダウンロードしたファイルを解凍します。

5 以下のいずれかの方法でドライバをインストールします。

【カスタムリカバリディスクに追加する場合】

ドライバを追加する画面で「¥¥<解凍先パス>¥oemsetup.inf」を選択して追加します。

【記憶媒体より組込みを行う場合】

記憶媒体に解凍先パス配下のモジュールをコピーし、リカバリディスクより起動した環境で [ホーム] → [ドライバのロード] を実行し、「oemsetup.inf」をロードします。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

※D3 Promise SuperTrak EX SAS RAID Controller 対応ドライバ [Version : v5.01.0000.04]

- 1 以下のURLにアクセスします。
<http://jp.promise.com/support/download.aspx?region=ja-JP&m=273>
- 2 プルダウンメニューで「SuperTrak EX 3Gb/s シリーズ」と「SuperTrak16650」を選択します。
- 3 「Drivers (xx)」をクリックします。
- 4 「Show All Versions」をクリックします。
- 5 「EX4650/EX8650/EX8654/EX8658/EX16650 Windows STORPort Driver SR4 with release notes」をクリックしてダウンロードを開始します。
- 6 ダウンロードしたファイルを解凍します。
- 7 解凍してできたフォルダ中に、「WIN-driverdisk.zip」という圧縮ファイルがありますので、このファイルを解凍します。
- 8 以下のいずれかの方法でドライバをインストールします。

【カスタムリカバリディスクに追加する場合】

ドライバを追加する画面で「¥<解凍先パス>¥i386¥stexstor.inf」を選択して追加します。

【記憶媒体より組込みを行う場合】

記憶媒体に「¥i386」配下のモジュールをコピーし、リカバリディスクより起動した環境で[ホーム] → [ドライバのロード] を実行し「stexstor.inf」をロードします。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

※D4 Promise FastTrak S150 SX4100(tm) Controller 対応ドライバ [Version : v.2.6.0.7]

- 1 以下のURLにアクセスします。
http://jp.promise.com/single_page_session/page.aspx?region=ja-JP&m=729&rsn=144
- 2 プルダウンメニューで「FastTrak SX4100」と「Driver」と「Windows」を選択して、「Go」をクリックします。
- 3 「SX4100 windows driver」をクリックして、ダウンロードを開始します。
- 4 ダウンロードしたファイルを解凍します。
- 5 以下のいずれかの方法でドライバをインストールします。

【カスタムリカバリディスクに追加する場合】

ドライバを追加する画面で「¥¥<解凍先パス>¥i386¥fastsx.inf」を選択して追加します。

【記憶媒体より組込みを行う場合】

記憶媒体に「¥i386」配下のモジュールをコピーし、リカバリディスクより起動した環境で[ホーム] → [ドライバのロード] を実行し「fastsx.inf」をロードします。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

※D5 Promise SuperTrak SAS 6G RAID Controller対応ドライバ [Version : 4.01.0000.35]

- 1 以下のURLにアクセスします。
<http://jp.promise.com/support/download.aspx?region=ja-JP&m=273>
- 2 プルダウンメニューで「SuperTrak EX 6Gb/s シリーズ」と「SuperTrak EX8760T」を選択します。
- 3 「Drivers (xx)」をクリックします。
- 4 「Show All Versions」をクリックします。
- 5 「SuperTrak EX9760T/EX8768 Windows 7/Server 2008 with Hyper V/Vista/Server 2003 32-bit driver」をクリックしてダウンロードを開始します。
- 6 ダウンロードしたファイルを解凍します。
- 7 以下のいずれかの方法でドライバをインストールします。

【カスタムリカバリディスクに追加する場合】

ドライバを追加する画面で「**<解凍先パス>¥i386¥stexstpt.inf**」を選択して追加します。

【記憶媒体より組込みを行う場合】

記憶媒体に「¥i386」配下のモジュールをコピーし、リカバリディスクより起動した環境で[ホーム] → [ドライバのロード] を実行し「stexstpt.inf」をロードします。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

ドライバのダウンロード・解凍・組み込み方法 (ネットワーク)

※L1 Intel(R) 82576 Gigabit Dual Port Network Connection,
Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection 対応ドライバ [Version : 16.0]

1 以下のURLにアクセスします。

http://downloadcenter.intel.com/Detail_Desc.aspx?agr=Y&ProdId=3024&DwnldID=18720&lang=ipn

2 タイトルが「Network Adapter Driver for Windows Server 2008*」で、ステータスが「最新」のモジュールをクリックします。

3 「PROWin32.exe」をダウンロードします。

4 「PROWin32.exe」はダブルクリックでは解凍できませんので、コマンドプロンプト上で、以下のコマンドを実行し、解凍を行ってください。

```
PROWin32.exe /s /e /f <解凍先パス>
```

5 以下のいずれかの方法でドライバをインストールします。

【カスタムリカバリディスクに追加する場合】

ドライバを追加する画面で、「¥¥<解凍先パス>¥PRO1000¥Win32¥NDIS61¥e1q6032.inf」を選択して追加します。

【記憶媒体より組み込みを行う場合】

記憶媒体に「¥PRO1000¥Win32¥NDIS61」配下のモジュールをすべてコピーし、リカバリディスクより起動した環境で、[ホーム] → [ドライバのロード] を実行し「e1q6032.inf」をロードします。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

※L2 Intel(R) 82578DM Gigabit Network Connection 対応ドライバ [Version : 16.0]

1 以下のURLにアクセスします。

http://downloadcenter.intel.com/Detail_Desc.aspx?agr=Y&ProdId=3024&DwnldID=18720&lang=jpn

2 タイトルが「Network Adapter Driver for Windows Server 2008*」で、ステータスが「最新」のモジュールをクリックします。

3 「PROWin32.exe」をダウンロードします。

4 「PROWin32.exe」はダブルクリックでは解凍できませんので、コマンドプロンプト上で、以下のコマンドを実行し、解凍を行ってください。

```
PROWin32.exe /s /e /f <解凍先パス>
```

5 以下のいずれかの方法でドライバをインストールします。

【カスタムリカバリディスクに追加する場合】

ドライバを追加する画面で、「¥¥<解凍先パス>¥PRO1000¥Win32¥NDIS61¥e1k6032.inf」を選択して追加します。

【記憶媒体より組込みを行う場合】

記憶媒体に「¥PRO1000¥Win32¥NDIS61」配下のモジュールをすべてコピーし、リカバリディスクより起動した環境で、[ホーム] → [ドライバのロード] を実行し「e1k6032.inf」をロードします。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。

カスタムリカバリディスクの作成方法

入手したドライバを組み込んだカスタムリカバリディスクを作成する方法は以下の通りとなります。

- 1 Backup Exec System Recovery 2010 を起動します。
- 2 [ツール] のアイコンをクリックし、[カスタム Recovery Disk CD を作成] をクリックします。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 装置のCD/DVDドライブに 製品添付のリカバリディスクを挿入し、参照ボタンをクリックしてそのCD/DVDドライブを指定します。
- 5 [次へ] をクリックします。
- 6 カスタムリカバリディスクを作成する方法により以下のいずれかを選択します。
 - 【カスタムリカバリディスクをCD-Rに直接書き込む場合】
[Symantec Recovery DiskCD/DVDに書き込む]をチェックして、書き込み可能なデバイスを選択します。
 - 【カスタムリカバリディスクのISOファイルを作成する場合】
[カスタム Symantec Recovery Disk(ISOファイル)のコピーを保存する]をチェックして、参照ボタンにて、ファイルの保存先を指定します。(この場合は、作成終了後にライティングソフトを用いてCD-Rにイメージを展開します)
- 7 [次へ] をクリックします。
- 8 [追加] ボタンをクリックします。
このとき、[ストレージドライバおよびネットワークドライバ]の枠に、すでに何らかのドライバが表示されていることがありますが、その場合も、[追加] ボタンをクリックします。
- 9 [参照] ボタンをクリックします。
- 10 ダウンロードしたドライバを選択します。
- 11 [OK] をクリックします。
- 12 [次へ] をクリックします。
- 13 起動オプション設定画面が表示されます。必要な設定があれば設定し、[次へ] をクリックします。
- 14 オプション設定画面が表示されます。必要な設定があれば設定し、[次へ] をクリックします。
- 15 ライセンス設定画面が表示されます。
 - 【評価版でのご利用の場合】
[ライセンスキー用メッセージ]を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 【それ以外の場合】
必要に応じた選択を行い、[次へ] をクリックします。
- 16 [終了] をクリックします。

これによりカスタムリカバリディスクの作成が開始されます。
CDへの書き込みなどで、画面上に指示が表示された場合は指示に従って下さい。

※「Alt」+「←」で前シートに戻れます。